



GARDA

ガルダ

取付・取扱 説明書

ご使用前に必ずお読みください。

この説明書は「ガルダ」を安全に組立て、取扱うためのものです。説明書に従って組み立ててください。

万一無視された場合、破損やけがの原因になることがあります。

不明な点がございましたら、販売店にご相談ください。



この警告/重要マークが付く説明内容については特に注意をしてください。ただし、この説明書のその他の説明が重要ではないということではありません。

この説明書は今後、必要な時のために大切に保管してください。

＜安全のための重要な説明＞



以下の部分にご注意ください。

1. 説明

「ガルダ」の組立て説明内容をよく読んで施工してください。説明内容にそって「ガルダ」の組立て施工をされなかった場合、けがや破損の原因になることがあります。安全にお使いいただくために、この説明書をよく読んでお使いください。

2. 警告

この「ガルダ」は悪天候のための物ではなく、日よけ用の物です。強風・雷雨・豪雨や雪の時には、アンブレラシートを閉じて台座から取り外して移動させてください。また夜間やアンブレラシートを常に確認できない時にも、閉じて台座から取り外して移動させてください。台座は指定枚数のバラスト(石などのおもし)、または最低100kgで安定させてください。

姿 図

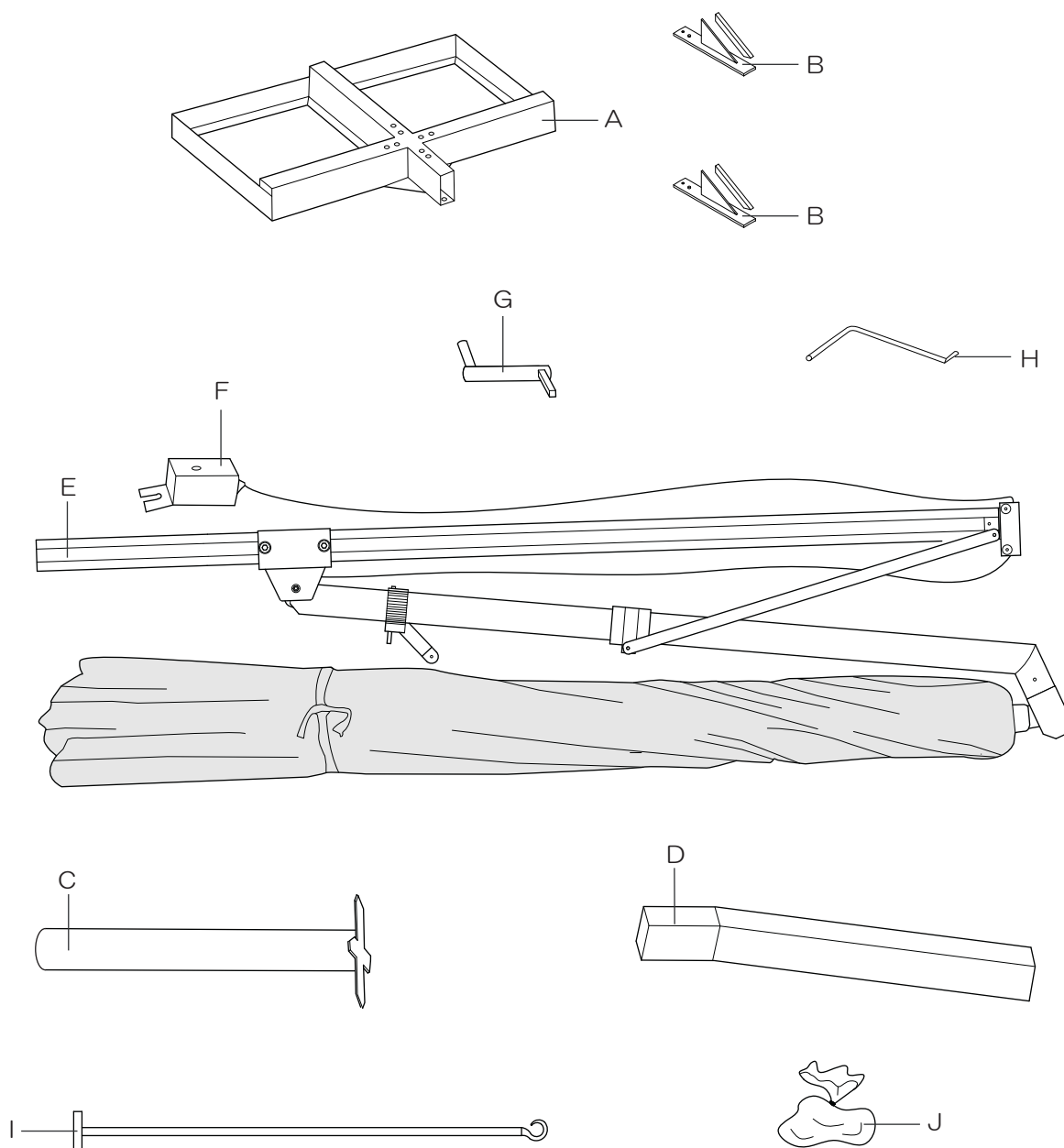


〈 組立て説明書 〉

構成部品 (図1参照)

A	台座枠	F	ウインチ
B	台座枠安定金具 (×2)	G	操作ハンドル(クランクレバー)
C	台座軸	H	台座用かぎレバー
D	垂直柱	I	方向付け操作棒
E	アンブレラシート本体	J	工具類袋

図 1



台座の組立て (図2、図2a、図2b参照)

1. 図1の台座組立て工具類袋 (J) から、組立て用の付属品等を取りだします。
2. 台座枠 (A) を持ち上げて、下からボルト (b) を4本差し込みます。 台座安定金具 (B) を配置して、台座枠 (A) に付属のビスでとめます。 差し込んだボルト (b) に合わせて台座軸 (C) を建てて、付属のワッシャーとナット (a) でそれぞれ締めつけます。(図2)
3. 台座調整ネジ足 (K) (K') を台座枠(A) に差し込み高さの調整をします。(図2b)
4. 台座用かぎレバー (H) を使い、台座枠に専用の石板 (50cm×50cm) を最低4枚差し込み、それぞれの台座を安定させてください。(図2a)



台座のボルトは強くしめてください。

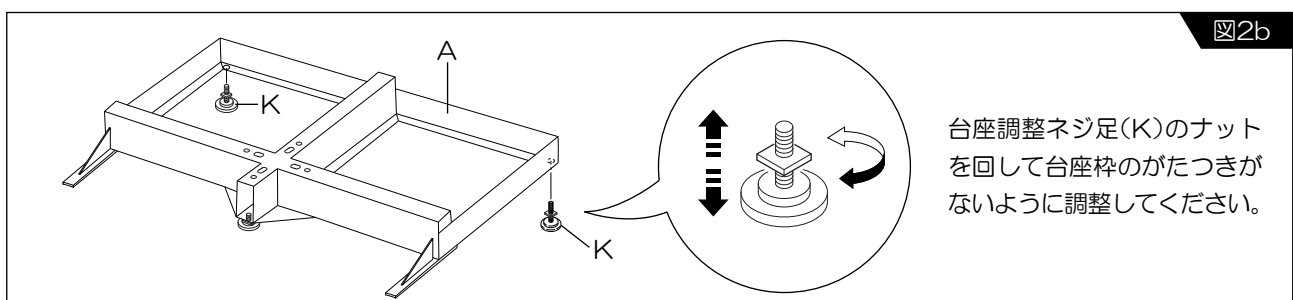
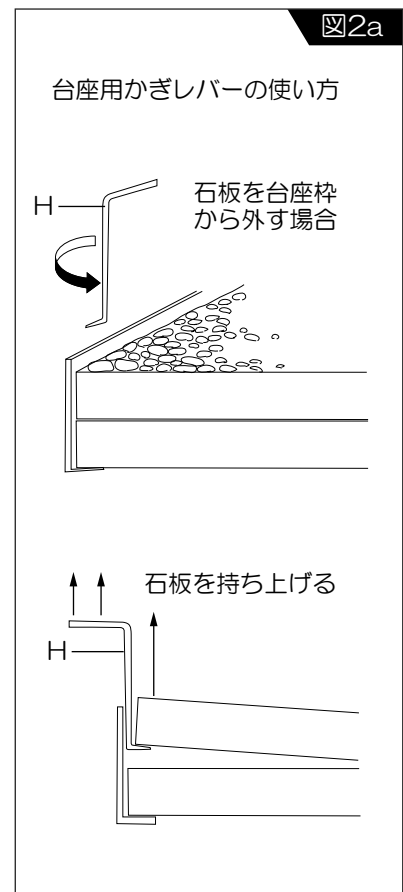
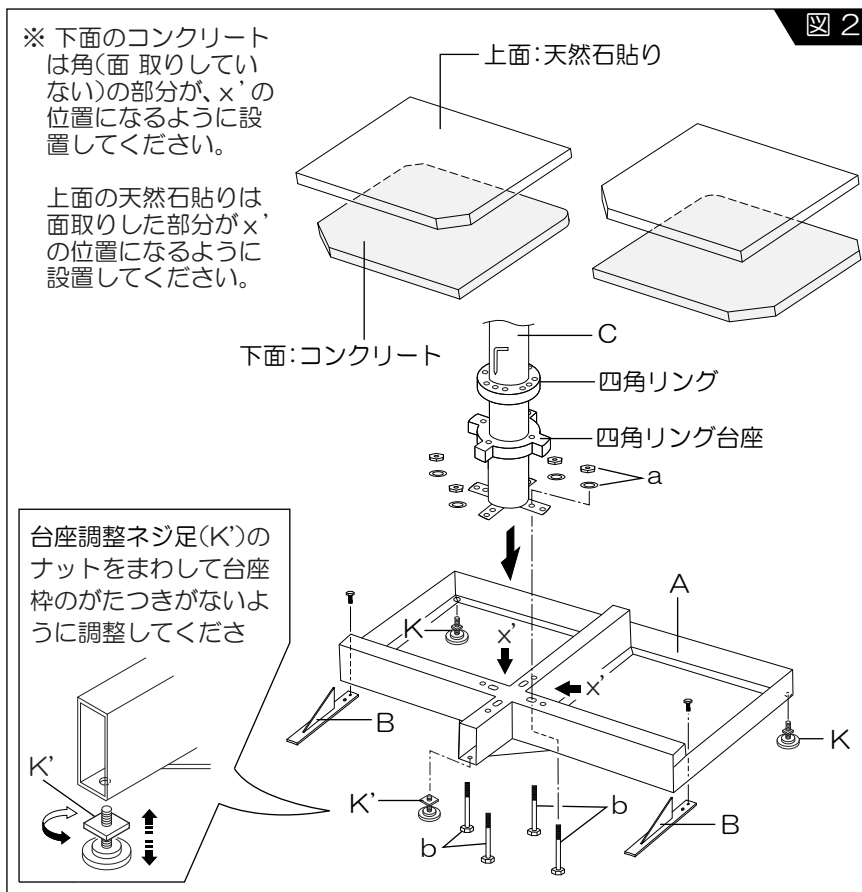
台座枠には指定枚数のバラスト(石などのおもし)または、最低100kgの重量にしてください。

台座用かぎレバー をご使用の際、滑る事がありますので取扱いに注意してください。

台座のバラスト(おもし)は、ガタツキのないよう設置してください。



重要 台座軸 (C) と四角リング・四角リング台座は図の順に入れ、穴にピンを合わせてください。



構造の組立て (図3a、図3b、図3c、図3d参照)

1. アンブレラ本体 (E) と垂直柱 (D) を穴位置に注意してはめ込み、ボルト (c) でしっかり止めます。(図3a)



ボルト (c) は強く締めつけてください。

2. 台座に取りつけた台座軸 (C) にアンブレラ本体 (E) を差し込みます。(図3b)



アンブレラ本体 (E) の支柱は台座軸 (C) の四角リングの四角い枠に合わせて、底に突きあたるまでしっかり差し込んでください。

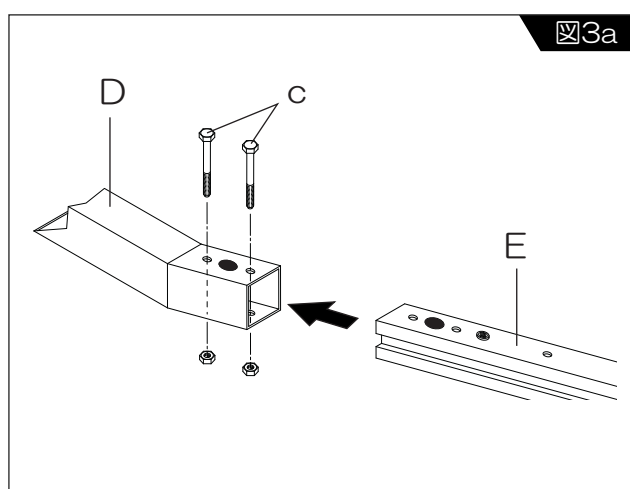


図3a

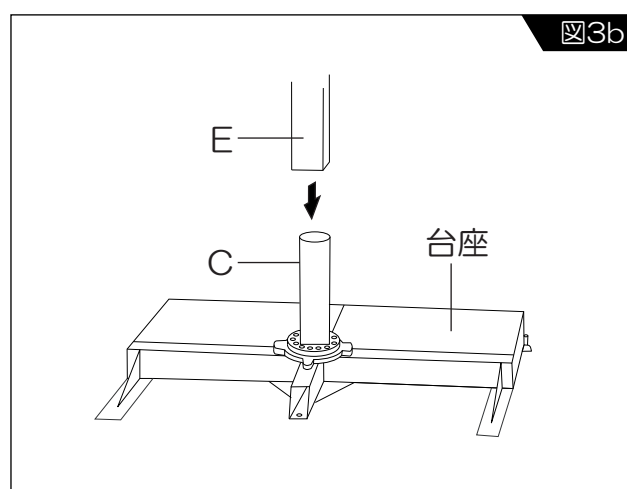


図3b

3. つまみボルト (d) とアンブレラ本体 (E) の支柱のネジ穴に半分程度はめ込みます。(図3c)
4. ウインチ (F) の突起部分 (e) を垂直柱 (D) の穴 (e') にはめ、つまみボルト (d) でしっかりとめます。(図3c)
5. ウインチ (F) の下部の長穴に操作ハンドル (G) 差し込みます。(図3c)
6. アンブレラシートの骨 (f) の穴と取付部 (g) を合わせてビスでとめます。(図3d)

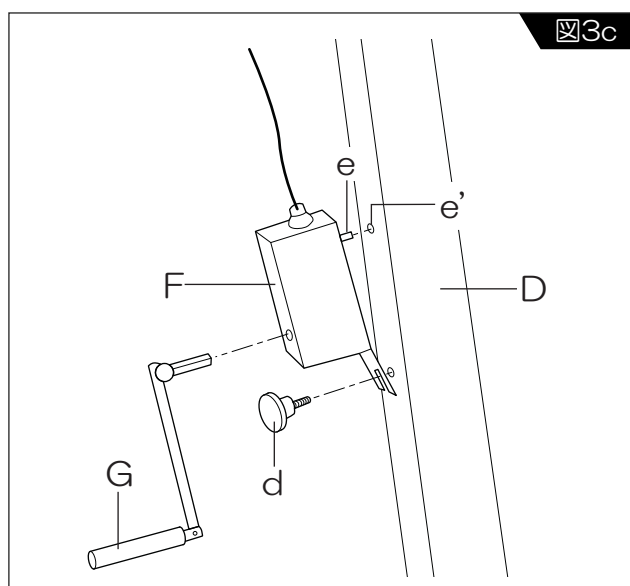


図3c

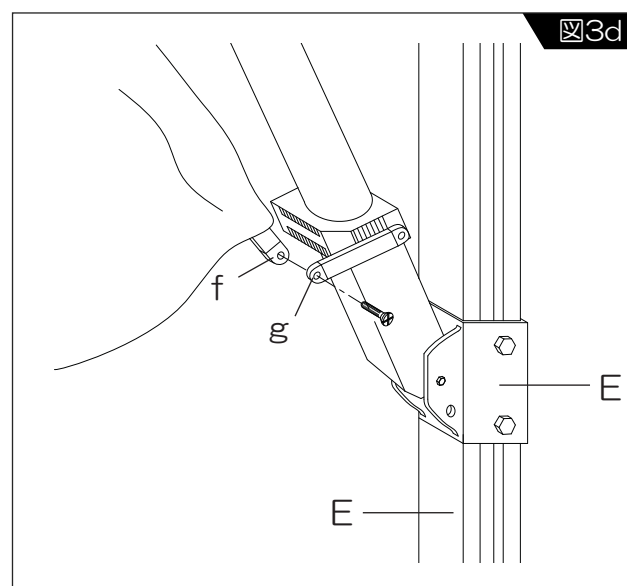


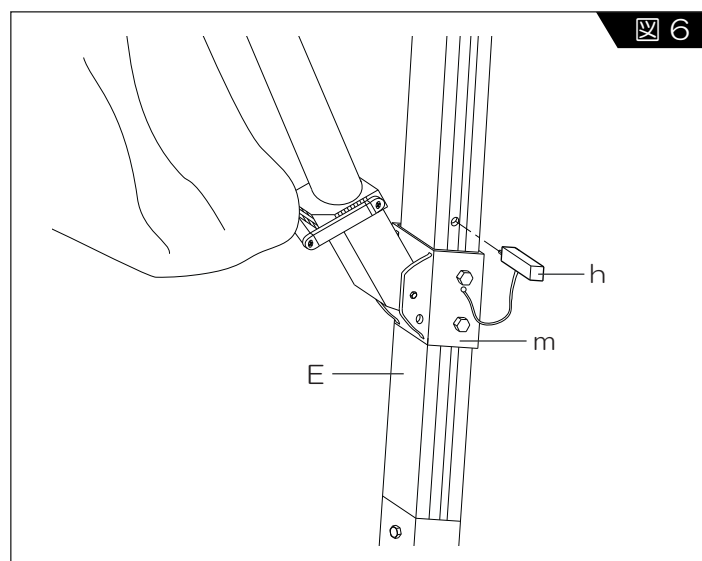
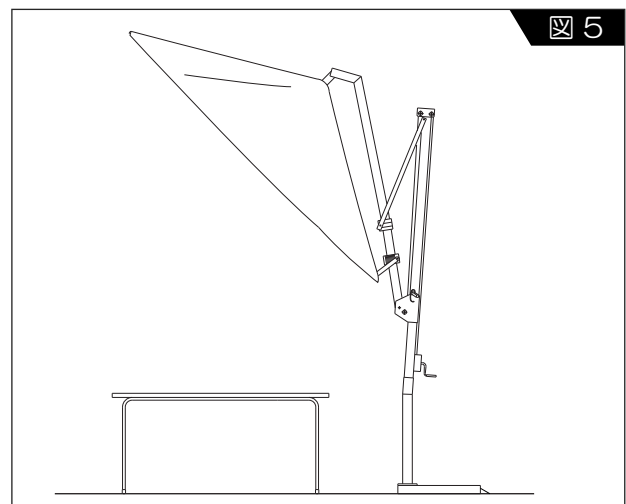
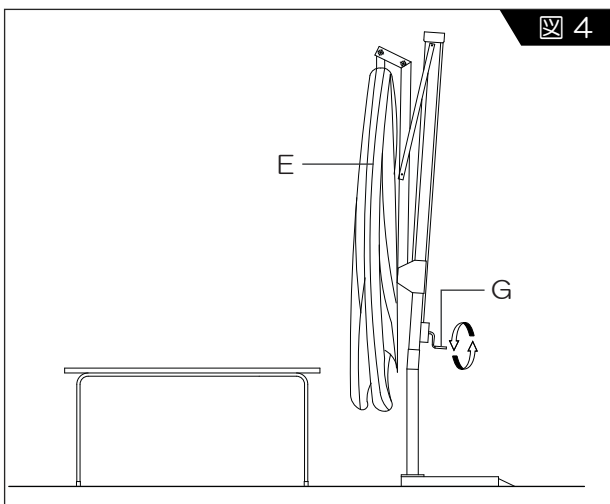
図3d

＜ガルダの使用方法＞

アンブレラの開き方（図4、5、6参照）

重要 アンブレラシートを開く前に紐を外し、両手で骨を少し広げてシートのねじれをなくしておいてください。 ウインチ (F) のクランクレバー (G) 時計回りの方向に、機構に負担のかからないようにゆっくりと回してアンブレラシートを開いてください。

1. アンブレラシートを開く際に下に置かれている家具等が妨げになる時には、以下の操作を行ってください。（図4、5）
2. アンブレラ本体 (E) の支柱側面の穴に引きレバー (h) のピンを差し込み、クランクレバー (G) を時計回りに回しながら開いてください。（図4、6）
3. アンブレラの骨が家具等の高さを越えたところで、アンブレラ本体 (E) の支柱側面の穴から引きレバー (h) のピンを外してください。（図5、6）



＜ガルダの使用方法＞

アンブレラ台座回りの回転（図7参照）

20か所ある方向付けの四角リング (i) のいずれかの位置に回転止めピン (j) を差し込んで固定することで、台座回りを360度させることができます。

重要

回転ピン (j) は方向付け四角リング (i) の穴と、台座支柱の穴をきちんと合わせてから差し込んでください。

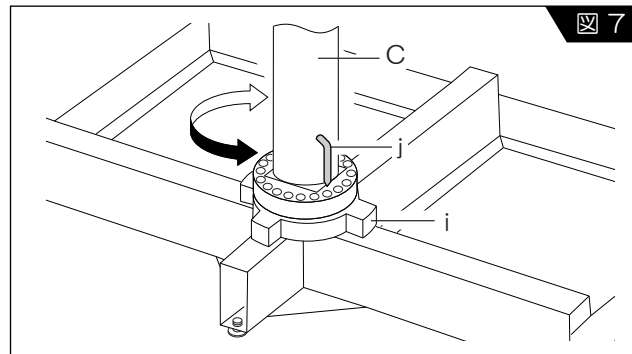


図7

アンブレラの傾斜（図8,9参照）



傾斜の操作は必ず、アンブレラが開いている時に行ってください。

1. クランクレバー (G) を反時計回りに回し、同時に引きレバー (k) を下方へ引きます。これで走行装置 (m) 下方へ下がりアンブレラは傾斜します。(図8)
2. アンブレラが希望の傾斜になったところで小ハンドル (l) を時計回りに回して締め、走行装置 (m) を固定します。シートのテンションが必要な時には、クランクレバー (G) を時計回りに回してください。(図9)
3. アンブレラを水平にするには小ハンドル (l) を反時計回りに回してゆるめ、走行装置 (m) 固定を解除してからクランクレバー (G) 時計回りに回してください。

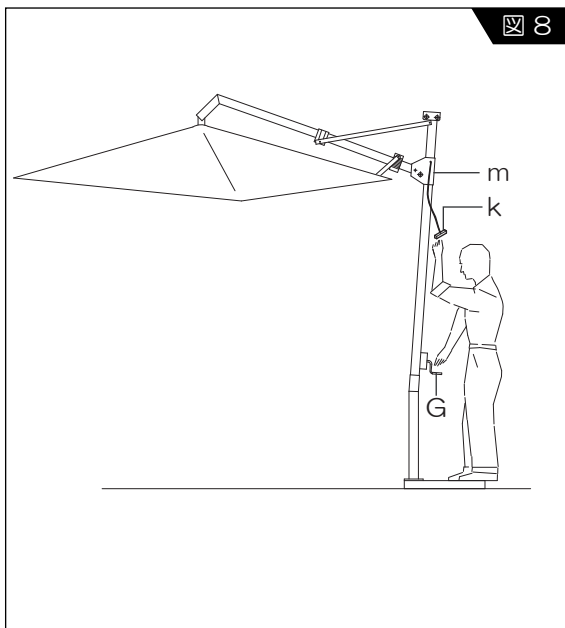


図8

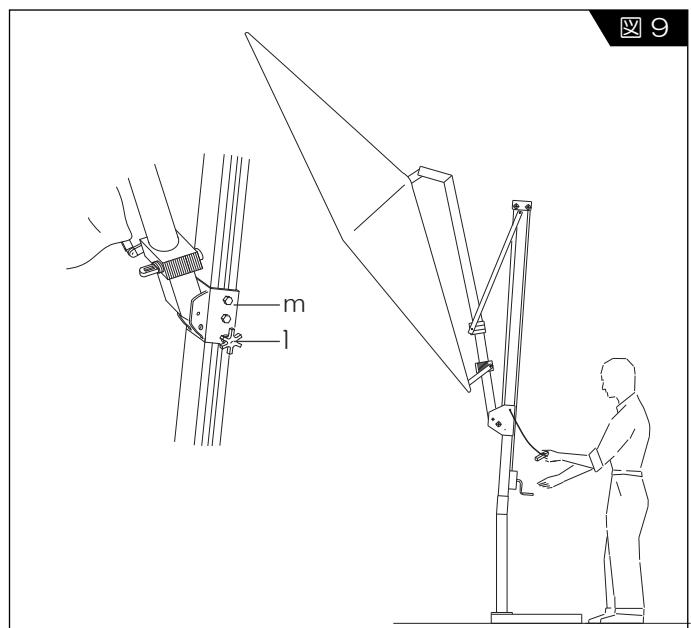


図9

＜ガルダの使用方法＞

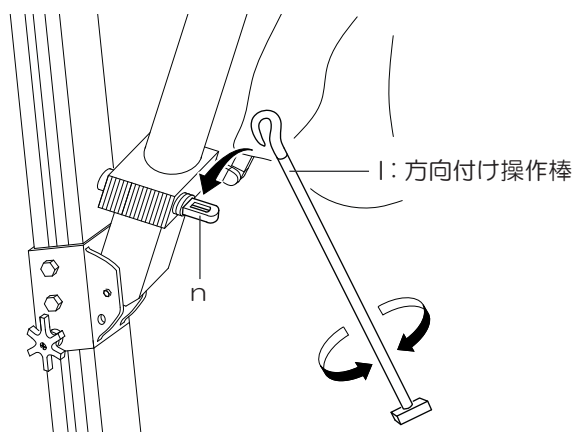
アンブレラの方向付け（図10参照）



方向付けの操作は必ず、アンブレラが開いている時に行ってください。

1. 方向付けの操作は水平位置から始めてください。方向付け操作棒 (l) 先端を穴 (n) に入れます。(図10)
2. 希望の向きになるまで、方向付け操作棒 (l) を時計回り・反時計回りに回して調整してください。

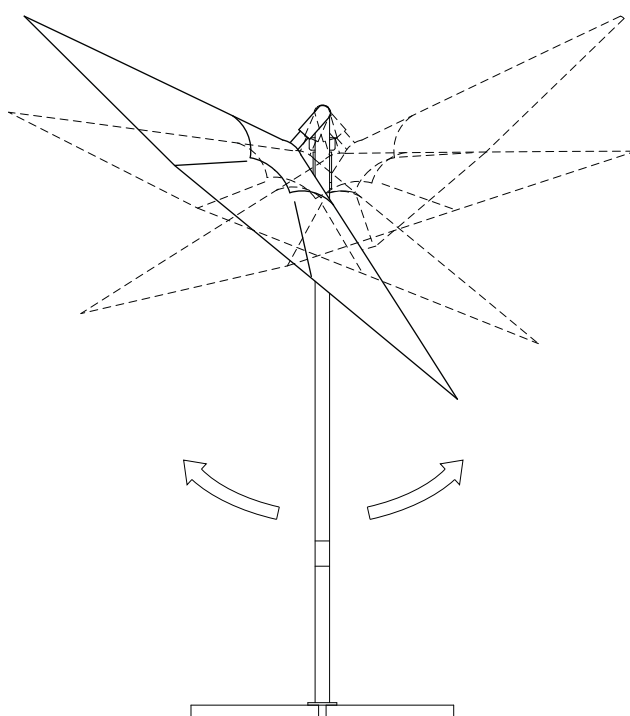
図 10



アンブレラの方向付け幅には限度があります。耐久性と機構に負担のかからないように調整をしてください。



アンブレラシートを閉じるときはかならず、アンブレラを水平にしてから閉じてください。

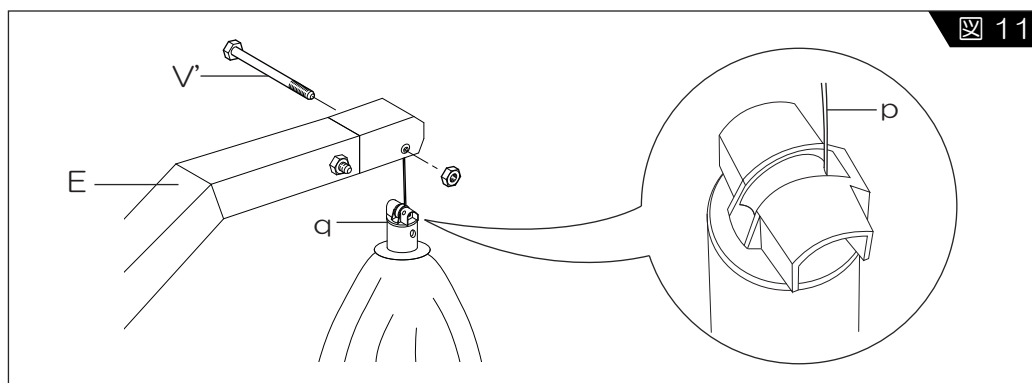


＜メンテナンスと保護＞

本体からのアンブレラの撤去（図11、12参照）

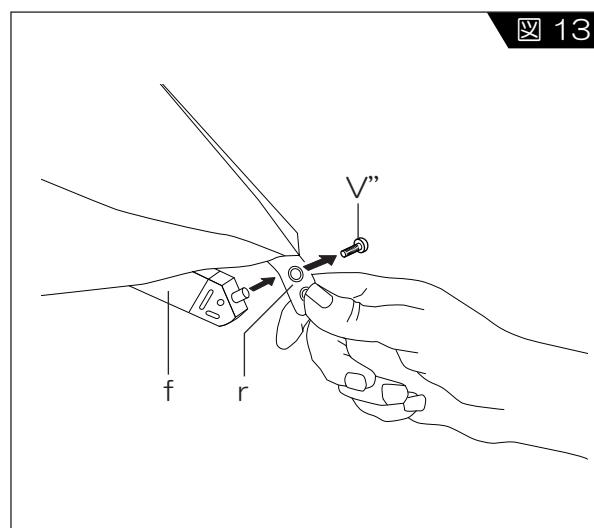
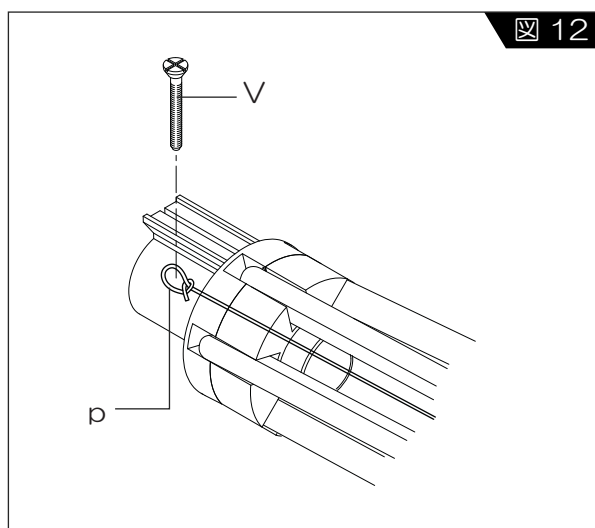
重要 操作の前にはアンブレラを水平位置にし、アンブレラシートを閉じておいてください。また図3dを参照にビスをゆるめて本体接続の取付部 (g) から骨 (f) を外しておいてください。再組立てのためには、ビスは骨 (f) にとめていおいてください。

1. ボルト (V) を外してスチールケーブル (p) をゆるめます。(図12)
2. 再組立ての際に本体シート管 (q) からスチールケーブル (p) を抜きとるために、先端の結び目をほどいておいてください。
3. 本体 (E) からボルト (V) を外し、スチールケーブル (p) を本体シート管 (q) から抜き取ります。(図11)
4. 再組立ての際は前述工程をさかのぼって組立てしてください。先端をかぎ状に折り曲げた長さ約90cmの硬い針金を使い、シート管の中にスチールケーブル (p) を通します。



アンブレラからのシートの撤去（図11、13参照）

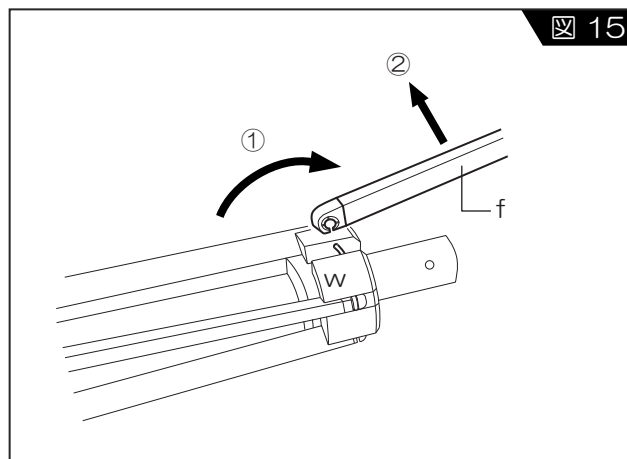
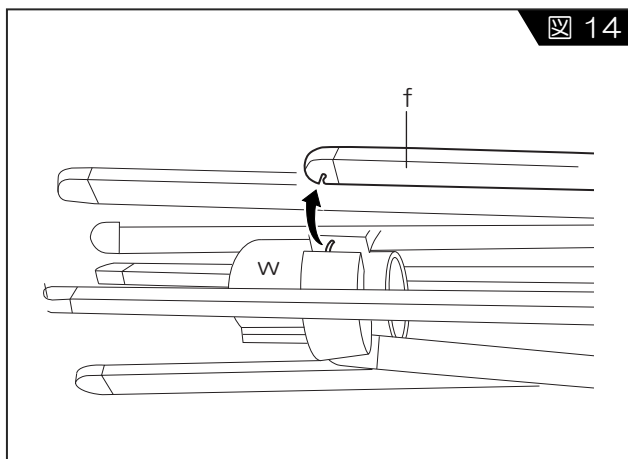
1. 本体 (E) からアンブレラシートを外してください。
2. ビス (V'') を外し、各骨 (f) からつまみ部分 (r) を外します。(図13)
3. 本体 (E) 支柱からシート管付属金具 (q) を取外し、シート管からシートを取外します。
4. シートの再取付けは前述をさかのぼって取付けてください。



＜メンテナンスと保護＞

アンブレラの骨の交換（図14、15参照）

1. ビス（V”）を外して各骨（f）からつまみ部分（r）を外します。（前ページ図13）
2. 交換する骨（f）を下部の輪形（w）から力をいれて、上の方へ引き抜きます。（図14）
3. 骨（f）を①のように180度回して、上部先端の輪形（w）から力をいれて②のように上の方へ引き抜きます。（図15）
4. 骨を交換したら前述工程をさかのぼって組付けてください。



シーートの洗濯

1. アンブレラ本体からシートを外してください。
2. シートは最高30℃までのぬるま湯で、中性洗剤で手洗いをしてください。
3. シートを陰干しで乾かします。（アイロンは使用しないでください。）

季節の終わりの撤去と保管方法

- ・ 季節の終わりにアンブレラを撤去する際には、本体を濡らした布で拭いてからよく乾かしてください。



本体構造が完全な状態か確認をしてください。 部品の損傷を確認した場合には、購入先に必要な部品交換に関してのお問い合わせをしてください。

- ・ 上塗装がはげた場合には、補修してください。
- ・ 冬の期間中のアンブレラは乾燥した場所へ保管してください。



カビやさびによる損傷を防ぐためにも、ガルダを濡れた状態・湿ったままでの保管はさけてください。

< アフターサービスについて >

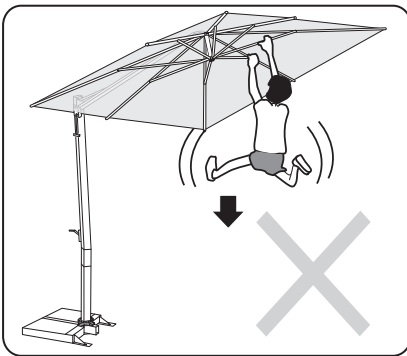
アフターサービスについて

- ・ アフターサービスのご依頼・ご相談はお買い求めの販売店までご連絡ください。
- ・ お取り扱いまたはお手入れが適当でない為に生じた補修、および部品交換などは有償となる場合がございますのでご了承ください。
- ・ 製品の改良の為予告なく仕様を変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

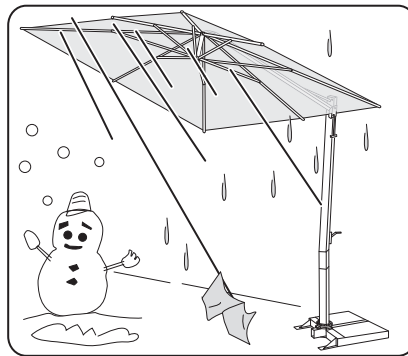
その他

- ・ この商品は正しく取付け・ご使用になりませんと、大きな対物・人身事故につながるおそれがあります。取付け・ご使用の際には、この説明書を良くお読みいただき正しく使用してください。
- ・ この説明書に従わずお客様の不注意による商品故障・事故につきましては、弊社は責任を負いかねる場合があります。あらかじめご了承ください。

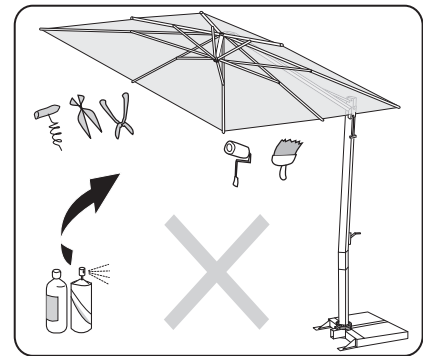
製品使用上の注意事項



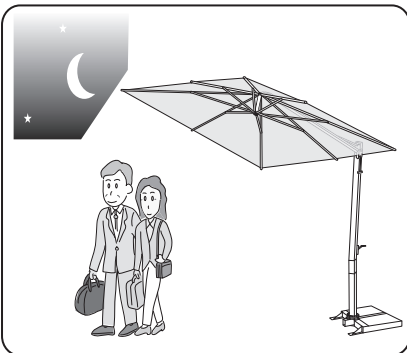
警告 支柱やシートにぶら下がったり、本品に植木鉢等重いものを吊り下げて下さい。



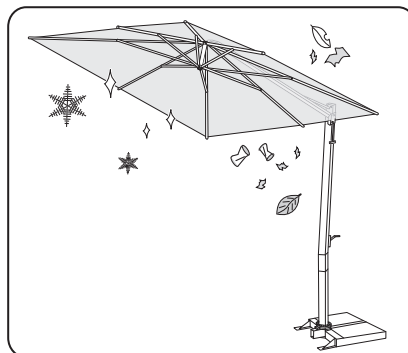
警告 強い風雨の時、積雪の際にはパラソルを収納して下さい。



警告 化学薬品は変色などの原因となりますので、洗い流してください。また独自の判断で本品の強度が落ちるような仕様の変更はしないでください。



警告 夜間や外出の際には、急な天候の変化により本品を破損する恐れがありますので、必ずパラソルを収納して下さい。



警告 パラソルが凍結している場合は、解けるまで待ってから操作して下さい。また、ゴミ等がある場合は、取り除いて下さい。

警告 本製品を移動させる際は、台座から取り外してから移動させて下さい。

■ お問い合わせは